

事業所名

こどもらぼ三軒家東

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8年

3月

10日

法人（事業所）理念

法人（事業所）理念

放課後等デイサービスこどもらぼでは、「子どもの『できた』を積み重ね、未来の可能性を広げる」を理念として掲げています。

お子様一人ひとりには、それぞれの個性や得意なこと、好きなこと、成長のペースがあります。私たちは、その一つひとつを大切に受け止め、お子様が安心して過ごせる環境の中で、小さな成功体験を積み重ねられるよう支援いたします。

また、ご家族や学校、関係機関とのつながりを大切に、お子様の成長と一緒に見守りながら、将来につながる支援を行ってまいります。

支援方針

お子様一人ひとりの思いや個性、発達の状況を丁寧に理解することを大切にしています。

「できないこと」に目を向けるのではなく、「できていること」や「頑張っていること」を大切にしながら、お子様が安心して挑戦できる環境づくりを心掛けています。

遊びや学習、運動、生活の中で様々な経験を積み重ね、「やってみたい」「できた」という気持ちにつながるよう支援するとともに、ご家庭や学校、関係機関と連携しながら、お子様に合わせた支援を行います。

営業時間

12時

0分から

18時

0分まで

送迎実施の有無

あり

なし

支 援 内 容

本人支援

健康・生活

こどもらぼでは、お子様一人ひとりの生活リズムや発達の状況、ご家庭での過ごし方を大切にしながら支援を行っています。

手洗いや身だしなみ、トイレ、着替え、片付けなどの日常生活の場面では、お子様の「やってみよう」という気持ちを尊重し、一人ひとりのペースに合わせて関わっています。

また、ご家庭や学校とも情報を共有しながら、お子様が安心して毎日を過ごせるよう、その時々状況に応じた支援を心掛けています。できることを増やすことだけを目的とするのではなく、お子様が安心して生活し、自信につながる経験を積み重ねられるよう支援いたします。

運動・感覚

身体を動かすことや様々な感覚に触れることは、お子様にとって楽しみながら成長できる大切な機会の一つであると考えています。

こどもらぼでは、公園での遊びやボール遊び、ブランコ、鬼ごっこなど、お子様が楽しみながら身体を動かせる活動を取り入れています。また、工作や粘土、スライムづくりなどの制作活動も行い、様々な感覚に触れる機会を設けています。

活動内容は、お子様一人ひとりの興味や発達に合わせてながら、無理なく楽しめることを大切にしています。

認知・行動

遊びや生活、学習の中には、お子様が考えたり、選んだり、工夫したりする場面がたくさんあります。

こどもらぼでは、宿題やプリントだけでなく、遊びや買い物体験、ルールのあるゲームなども取り入れ、お子様一人ひとりが楽しみながら様々な経験を積めるよう支援しています。

「自分でやってみたい」という気持ちや、「できた」という経験を大切にしながら、お子様それぞれに合った関わりを心掛けています。

言語
コミュニケーション

こどもらぼでは、お子様が安心して自分の気持ちや考えを表現できる環境づくりを大切にしています。

職員やお友達との関わり、遊びや日常生活の中でのやり取りを通して、お子様一人ひとりのペースに合わせてながらコミュニケーションの機会を設けています。

言葉だけでなく、表情やしぐさ、視線なども大切なコミュニケーションとして受け止め、お子様が「伝わった」「分かってもらえた」と感じられるような関わりを心掛けています。

	人間関係 社会性	こどもらぼでは、お子様が安心して人と関わることができる環境づくりを大切にしています。 お友達や職員との遊びや活動を通して、一緒に楽しむことや順番を待つこと、相手の気持ちを考えることなど、日常の様々な経験を積み重ねています。 それぞれのお子様に合った関わり方を大切にしながら、人との関わりが安心できるものとなり、「また一緒に遊びたい」と感じられるよう支援を行っています。		
家族支援		お子様の成長を支えるためには、ご家族との連携が大切であると考えています。連絡帳や送迎時の情報共有を通して活動の様子をお伝えするとともに、ご家庭でのお困りごとやご相談にも寄り添いながら、お子様の成長と一緒に見守ってまいります。	移行支援	学校や相談支援専門員などの関係機関と連携し、お子様一人ひとりの状況に応じた支援を行っています。進級や進学など環境が変化する際にも、安心して新しい生活を迎えられるよう支援してまいります。
地域支援・地域連携		地域とのつながりを大切にし、公園や公共施設への外出、地域イベントへの参加など、様々な経験ができる機会を設けています。地域との関わりを通して、お子様が安心して社会とのつながりを広げられるよう支援いたします。	職員の質の向上	お子様一人ひとりに寄り添った支援を行うため、職員は発達支援や安全管理などの研修に参加するとともに、事業所内でも事例検討や情報共有を行い、より良い支援につながるよう努めています。
主な行事等		こどもらぼでは、日々の活動に加え、お子様が様々な経験を積めるよう季節や地域の特色を取り入れた活動を行っています。 施設近くの公園での外遊びをはじめ、土曜日には植物園や科学館などへの外出活動、クッキー作りや工作などの体験活動を実施しています。また、地域で行われるボランティア活動やイベントにも参加し、地域とのつながりを感じられる機会を大切にしています。 これからも、お子様一人ひとりが「楽しかった」「また行きたい」と感じられるような経験を積み重ねながら、それぞれの興味や関心を広げられる活動を行ってまいります。		